



城山

美作中学校 学校通信 第12号

令和6年3月25日(月)発行

校長 忠政勇之



“笑顔”は人生を豊かにする最大のアイテム



3月9日(土)、4年ぶりに1・2年生も参加して卒業式を行い、78人の旅立ちを全校で盛大にお祝いすることができました。3年生にとっては中学校で体験する初めての卒業式。緊張感の中、3年生の凛とした姿、3年間を振り返りながら旅立ちの決意を述べた答辞、素晴らしい歌声には、後輩たちへのメッセージが込められているようでした。先輩への感謝とエールを送った送辞からは、美作中のこれからを託された1・2年生の



決意が伝わってきました。当日はもちろん、前日までの会場設営、コサージュづくりにご協力いただいた保護者の方々を含め、素晴らしい式を創り上げてくれた皆さんに感謝です。

式辞では、3年生へのはなむけのことばとして、ノートルダム清心女子大学前理事長、故・渡邊和子さんのことばを紹介しました。

「微笑みには、マジックのような力があります。与えられた人を豊かにしながら、与える人はなにも失わない。それが微笑みです。」

「もしあなたが、誰かに期待した微笑みが得られなかったら、不愉快になる代わりに、あなたの方から微笑みかけてご覧下さい。微笑みを忘れた人ほど、それを必要とする人はいないのだから。」



「笑顔」は、人生を豊かにする最大のアイテムです。笑顔は、人から人へと伝わっていくものです。笑顔の輪が広がれば、それは「輝き」に変わります。『本気・笑顔・輝き』、美作中学校で培った力を生かして、より多くの仲間とつながり豊かな人生を送ってください、とエールを送りました。

様々なことに一生懸命頑張っている皆さんです。一人ひとりが頑張っているところ、陰ながら努力しているところ、誰かのために力を発揮してくれているところなど、お互いのいいところを認め合い、伝え合えば、笑顔の輪はさらに広がっていくと思います。

あと数日で新年度、新学期がスタートします。新しいことに戸惑いくじけそうになっても、誰かが微笑みかけてくれると、元気や勇気が湧いてくると思います。互いに支え合える仲間と共に、多くの方への感謝も忘れず、これからも頑張ってください。

= 保護者の皆様へ =

1年間大変お世話になりました。今年度も生徒が元気に仲間と力を合わせて様々なことに主体的に取り組むことができたのも、皆様のご理解とご協力のお陰と感謝しております。本当にありがとうございました。

次年度も引き続き、笑顔あふれる学校づくりを進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

4月の主な予定

4/ 8(月) 始業式

4/ 9(火) 入学式

4/11(木)

新入生オリエンテーション

4/12(金) 退任式

4/18(木) 学力・学習状況調査

4/22(月)～25(木) 二者懇談